

こんにちは。

新メカニズム情報プラットフォーム事務局です。

---

◇トピックス◇

■□ 政府機関の報道発表

- 二国間クレジット制度 (JCM) におけるクレジットが発行されました (環境省)
- 平成 28 年度低炭素社会実現のための都市間連携に基づく JCM 案件形成可能性調査事業委託業務 2 次公募採択結果について (環境省)
- 「エネルギーと気候に関する主要経済国フォーラム (MEF) 第 25 回会合」の結果について (環境省)

■□ 事務局からのお知らせ

- 第 4 回日・モンゴル合同委員会が開催されました
  - 「京都メカニズム情報プラットフォーム」の運用を終了し、京都メカニズムに関する情報を「京都メカニズムについて」として掲載しました
  - 「新メカニズムとは」を更新しました
- 

◆二国間クレジット制度 (JCM) におけるクレジットが発行されました (環境省) ◆

9 月 30 日、モンゴルで実施されている JCM プロジェクトで、JCM クレジットが発行されました。これは、効率的な熱供給ボイラーを導入する 2 件のプロジェクトで、温室効果ガスの排出削減が実現され、発行されるクレジットは合計で 157 トン (約 8 カ月分) です。

環境省ではこれまでに 85 件の排出削減・吸収プロジェクトを実施しており、これらの事業からの削減量は年間約 45 万トンと見込まれます。今後も、優れた低炭素技術による世界全体の温室効果ガスの排出削減を実現するため JCM をより一層推進していきます。

<クレジットの発行状況>

プロジェクト名：ウランバートル市第 118 学校への高効率熱供給ボイラーの新設

プロジェクト概要：学校で、旧型の熱供給ボイラー (Heat Only Boiler : HOB) に代わり、最

新型の高効率 HOB を導入し（300kW×2 台）、暖房用温水を供給する。

クレジット発行対象期間：2015 年 9 月 20 日～2016 年 5 月 15 日（約 8 カ月）

クレジット発行量（うち日本政府への発行量）：50tCO<sub>2</sub>（35tCO<sub>2</sub>）

プロジェクト名：ボルヌール郡への高効率熱供給ボイラの新設による熱供給システムの集約化

プロジェクト概要：複数の施設ごとに使われている旧型の HOB に代わり、高効率 HOB を集約的に導入し（650kW×3 台）、暖房用温水を供給する。HOB は集中制御システムにより運転管理を行う。

クレジット発行対象期間：2015 年 9 月 15 日～2016 年 5 月 2 日（約 8 カ月）

クレジット発行量（うち日本政府への発行量）：107tCO<sub>2</sub>（74tCO<sub>2</sub>）

環境省からの報道発表はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/102859.html>

プロジェクト情報ははこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/project.html>

モンゴルにおける最近の動向はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/mongolia.html>

---

◆平成 28 年度低炭素社会実現のための都市間連携に基づく JCM 案件形成可能性調査事業委託業務 2 次公募採択結果について（環境省）◆

環境省では、日本の都市が持つ技術や経験等を途上国の都市の低炭素化に向けた JCM 案件形成に活用することを目指し、「低炭素社会実現のための都市間連携に基づく JCM 案件形成可能性調査事業委託業務」を 2 次公募したところ、7 件の応募がありました。厳正な審査の結果、2 件を採択することと致しましたのでお知らせします。

環境省からの報道発表はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/103000.html>

---

◆「エネルギーと気候に関する主要経済国フォーラム（MEF）第 25 回会合」の結果について（環境省）◆

9月23日、米国・ニューヨークで、第25回 MEF が開催されました。

環境省からの報道発表はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/103014.html>

---

◆第4回日・モンゴル合同委員会が開催されました◆

第4回日・モンゴル合同委員会が開催されました。

日・モンゴル合同委員会によりクレジットの発行が承認されました。

モンゴルにおける最近の動向はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/mongolia.html>

---

◆「京都メカニズム情報プラットフォーム」の運用を終了し、京都メカニズムに関する情報を「京都メカニズムについて」として掲載しました◆

2016年9月21日をもって、「京都メカニズム情報プラットフォーム」は運用を終了し、「新メカニズム情報プラットフォーム」へ統合いたしました。

「京都メカニズムについて」はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/kyomecha/index.html>

---

◆「新メカニズムとは」を更新しました◆

「UNFCCC における議論の動向」における「新メカニズムとは」ページを最新の情報に更新しました。

「新メカニズムとは」はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/climate/mechanisms.html>

---

◆メールマガジン・その他問い合わせは、事務局までメールにてご連絡ください。

[info@mmechanisms.org](mailto:info@mmechanisms.org)

◆メール配信停止ご希望の方は、以下のページの「配信停止」より手続きください。

<http://www.mmechanisms.org/newsletter/index.html>

---

■□発行・編集□■

新メカニズム情報プラットフォーム事務局

一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-25-33 NP 御成門ビル 3 階

URL: <http://www.mmechanisms.org> / e-mail: [info@mmechanisms.org](mailto:info@mmechanisms.org)

---

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。